

JIS

オクターブ及び 1/N オクターブバンド フィルタ

JIS C 1514 : 2002

(IEC 61260 : 1995)

(INCE/J/JSA)

平成 14 年 7 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 計測計量技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	杉 浦 賢	財団法人ファナック FA ロボット財団
(委員)	井 戸 一 朗	社団法人日本電気計測器工業会
	伊 藤 尚 美	社団法人日本計量機器工業連合会
	今 井 秀 孝	独立行政法人産業技術総合研究所
	大 園 成 夫	東京電機大学
	梶 村 皓 二	財団法人機械振興協会
	菊 谷 道 郎	株式会社ニコン映像カンパニー
	河 野 嗣 男	東京都立科学技術大学
	齊 藤 照 博	独立行政法人製品評価技術基盤機構適合性評価センター
	高 辻 乗 雄	日本精密測定機器工業会
	山 田 範 保	環境省大臣官房

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 14.7.20

官 報 公 示：平成 14.7.22

原 案 作 成 者：社団法人 日本騒音制御工学会（〒185-0022 東京都国分寺市東元町 3 丁目 20-14 財団法人 小林理学
研究所内 TEL 042-325-1652）

財団法人 日本規格協会（〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573）

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会（部会長 杉浦 賢）

審議専門委員会：計測計量技術専門委員会（委員長 杉浦 賢）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 標準課産業基盤標準化推進室
[〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1 TEL 03-3501-1511（代表）] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査
会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、社団法人 日本騒音制御工学会 (INCE/J) / 財団法人 日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

制定に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、IEC 61260 : 1995, Electroacoustics—Octave-band and fractional-octave-band filters を基礎として用いた。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS C 1514 には、次に示す附属書がある。

附属書 A (参考) 中心周波数

附属書 B (参考) 1/3 オクターブバンドフィルタに対する最大及び最小相対減衰量限界の不連続点での規準化周波数

附属書 C (参考) バンドパスフィルタの電気性能特性の検証に関する推奨事項